

令和 3 年 5 月 24 日現在

機関番号：10101

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2015～2019

課題番号：15H01920

研究課題名（和文）持続可能な社会保障制度構築のための病院等施設サービス機能に関する総合的比較研究

研究課題名（英文）A Holistic Comparative Study on the Functions of Hospital and Other Facility Services for the Construction of a Sustainable Social Security System

研究代表者

加藤 智章（KATO, Tomoyuki）

北海道大学・大学院法学研究科・特任教授

研究者番号：90177460

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 30,800,000円

研究成果の概要（和文）：人口高齢化や医療技術の進歩等により医療費が増加する状況において、日本、ドイツ、フランス、韓国、イギリス、オーストラリアにおける医療・介護提供体制を、施設に焦点をあてて考察することが本研究の検討課題である。

医療費を抑制しながら、医療の質を担保し医療アクセスを確保することは、一見矛盾する政策である。しかし、生命・健康と密接に関連する医療問題は、サービスの質・量を落として費用を抑制することに結びつくものではない。この点について、各国がどのような課題を抱え、いかなる対策を講じているか検討を重ねてきた。加藤智章編『世界の病院・介護施設』（法律文化社、2020年3月）はその成果である。

研究成果の学術的意義や社会的意義

医療・介護サービスを提供するデリバリー体制は、それを支えるファイナンス・システムと密接に関連するうえ、医療従事者や病院の成立経緯など、社会的文化的背景により、各国独自の展開をみせる。

社会保険システムを採用する点で共通する日本・ドイツ・フランスにあっても、人口高齢化の高低や病院・施設の経営主体の特徴によって、医療・介護提供体制のあり方が様々ではないことが明らかになった。民間部門の比率が高い経営主体が急性期病棟に比重を置きながら、非常に多い病床を比較的少ない従事者で運営しているのが日本の特徴である。

研究成果の概要（英文）： In a situation where medical costs are increasing due to population aging and the advancement of medical technology, the research question of this study is to examine the medical and nursing care delivery systems in Japan, Germany, France, South Korea, the United Kingdom, and Australia, focusing on facilities.

It is a seemingly contradictory policy to guarantee the quality of medical care and ensure access to medical care while restraining medical costs. However, medical issues that are closely related to life and health should not be linked to reducing the quality and quantity of services to control costs. In this regard, we have been examining what issues each country is facing and what measures they are taking. The result is "World Hospitals and Nursing Homes," edited by Tomoyuki Kato (Horitsu Bunka Sha, March 2020).

研究分野：社会保障法

キーワード：医療アクセス 医療の質 医療資源 介護資源 適正配置 医療保険

1. 研究開始当初の背景

高齢化の進展と医療技術の進歩により生じる医療費の増加は、先進諸国に共通する大きな政策課題となっている。アメリカ・オバマ政権における医療保険制度の導入、ドイツにみられる90年代以降の疾病保険制度構造改革、あるいはフランスにおける2004年の医療保険改革、2009年の病院改革などは、医療費の上昇傾向に何とか歯止めをかけようとする努力の表れである。このような状況に関連して、欧米各国では、医療サービスを提供する領域に関する独自の研究分野が確立している。その象徴がいわゆる病院法に関する業績である。例えばレーベル『Allgemeines Krankenhausrecht』（2014）やアンジェ『Droit hospitalier』（2014）である。

他方、わが国における病院ないし病院制度に関する研究は、病院経営に関する医療ビジネスに関連する分野を除けば、経済学・経営学、医事法という領域において行われている。しかし、経済学・経営学領域では、病院経営に焦点が絞られる傾向があるし、医事法の領域では実定法としての医療事故法の制定が模索されている段階にあり、各国に見られるような病院制度の検討は十分ではない。このような状況の中、社会保障制度を俯瞰して、医療保障体制のあり方を論じるものに、①島崎謙治『日本の医療』（東京大学出版会、2011年）や②松田晋哉『医療のなにが問題なのか』（勁草書房、2013年）がある。これらの研究は、わが国の社会保障法学ないし社会保障制度論、あるいは医療制度論をリードする研究である。しかし、①はその構成からもわかるように、歴史・比較・展望という3部構成に基づいて医療供給体制を論じるものである。また、②は現行制度における問題を抽出したうえで、超高齢化社会における医療モデルを検討している。いずれも、本研究の方向性を示唆する貴重な文献であるが、本研究では、これまで行ってきた先行研究の集大成として、ファイナンスとしての医療保険制度・介護保険制度、ファイナンスとデリバリーを連結する診療報酬制度を前提としたうえで、医療ないし介護・福祉に関する施設サービスに焦点を絞りながら、比較法的な制度研究を行おうとするものである。なお本研究では、医療ないし介護・福祉における施設サービスを抽象的に病院という概念として捉えている。

2. 研究の目的

100兆円を上回って推移する社会保障給付にあつて、年金給付に首座を譲るとはいえ、社会保障制度に関する持続可能性の焦点は医療・介護領域にあるといわれる。これに加えて、国民医療費が対国民所得比10%の大台に乗った今日、これまでと同様のアクセシビリティを確保すると同時に、適切な水準の医療を提供するためには、限られた資源を有効に用いなければならないから、病院施設を合理的かつ適正に配置することがいままでも以上に求められることになる。本研究は、各国の診療報酬体系の構造分析を通じて得られた知見・ネットワークを前提に、医療提供体制の根幹に位置づけられる病院システムのあり方を、検討対象国の包括的総合的分析および日本における現状分析と地域研究を通じて、わが国の病院システムの特徴と問題点を明らかにするとともに、今後の制度改革に関する基本的な視点の提供を目的とする。

3. 研究の方法

(i) 概要

世界でも類を見ないスピードで進行しているわが国の高齢化は、医療や介護を必要とする患者の増加に伴い、医療需要の量的な増加だけでなく、疾病構造の変化に伴い求められる医療のあり方が変化するなか、医療資源を有効に活用し、より質の高い医療提供体制を実現するため、医療機能の連携推進とともに、患者の住み慣れた地域での包括的ケアシステムの構築が不可欠である。このため、医療の機能分化と連携、人的物的資源の合理的な配分および医療から介護までの包括的なケアシステムのネットワーク化が重要となる。

こうして、先行研究で対象としてきたドイツ・フランス・イギリス・韓国に焦点を絞りながら、

- ① 各国の抱えている問題状況を俯瞰的に分析し、具体的に展開されている医療費抑制策、人的物的資源の配分策について、それぞれの政策の変遷過程、その理由と成否を明らかにする。特に、医療費抑制策にあつては、医学的抑制手法に関する基本論的な検討にも留意するほか、人的物的資源の配分策にあつては、具体的な配分手法を支える財源は何かについても検討する。
- ② この分析を前提に、病院の機能分化、病院と診療所、病院と介護施設・老人施設等との役割分担のあり方、病院も含めた施設間ないし医療職種間での連携の具体的な内容、これら役割分担や連携を具体化する計画行政の手法やそれを支える財政政策を分析し評価する。

- ③ 可能であれば、上記の医療計画に関わるステークホルダー（医療保険の保険者、国及び地方公共団体、医療職関連団体、患者団体等）の関与の仕組みを、地域事情がどのように反映されるシステムを採用しているかという視点にたって考察を加える。
- ④ 医療から介護までの包括的なケア・ネットワークを支える各国の政策あるいは個別地域で採用されている手法を分析・評価するとともに、医療提供体制の明確な方向性とそれを具体化するための政策手法を明らかにする。

(ii) 研究体制

研究計画としては、当初 2015 年度から 2019 年度までの 5 カ年を 3 段階に分けて、研究を開始した。第一段階は、先行研究の成果を前提とする論点の確定、研究領域・研究手法の確認からなる基礎固めの段階である。第 2 段階は動態分析・政策分析というベクトルに従い、現地調査や資料収集を行い、成果物公表のための準備作業を行う段階である。第 3 段階は成果物の公表とシンポジウムの開催など、研究成果を公表する段階である。

研究体制としては、研究対象となる国別に担当研究者を設け、学会等を利用して定期的に意見交換をすることにより、各国の最新状況を確認し、ヒアリングや資料収集によりえられた知見の共有を図ってきた。

4. 研究成果

本研究の成果は、加藤智章編『世界の病院・介護施設』（法律文化社、2020 年 3 月）である。

本書は、わが国の介護保障を含めた広い意味での医療保障を考察するため、日本・ドイツ・フランス・韓国・イギリス・オーストラリアにおける医療・介護提供体制を、特に施設を中心に検討したものである。なかでも日本・ドイツ・フランスについては、医療提供体制を医療の側面における病院と介護の側面における介護施設に分けて論じている。そして、各国がいかなる医療提供体制のもとで、医療の質を保障するとともに、医療アクセスを確保しているのかを明らかにすることができた。また、各国とも医療費を抑制する一方、医療の質を担保し医療アクセスを確保するという一見矛盾した政策を、各国とも許す限りの範囲内で、その実現を目指していることが理解することができた。

より具体的に言えば、社会保険システムを採用する点で共通する日本・ドイツ・フランスにあっても、人口高齢化の度合や病院・施設の経営主体の特徴に応じて、医療・介護提供体制のあり方は一様ではない。日本についていえば、病床数は OECD 最大である一方、OECD の平均値を下回る医師数によって、平均値を大きく上回ることもない医療費を支出することにより、良好な医療アクセスのもとで概して質の高い医療を保障してきた。具体的には、必要十分な医療は安全性・有効性を確保したうえで、可能な限り保険診療として提供するという政策を採用して保険診療の範囲を拡大してきた。ここで重要な役割を果たすのが、療養担当規則を中核とする診療報酬体系であり、それは、安全かつ有効な医療であることを保障するとともにその対価としての価格を決定するという機能、そしてこの標準化基準に従い一定の要件を満たす、より質の高い医療を保険診療として取り込み提供するという機能を有している。他方、サービス提供サイドにおいては、日本医療評価機構による病院機能評価や日本専門医機構による専門医認定の動きが注目される。第三者評価システムとして、サービス提供主体としての組織や医療従事者に関する“サービスの質”の認証とそれに関連する情報発信は、医療機関の選択支援とも密接に関連して、今後ますます重要となる。

また、今後の課題としてやや大きな視点に立てば、支弁すべき財源の種類や配分のあり方、中央政府と地方政府の権限配分、あるいは国のあり方そのものなどのグランドデザインを明らかにしたうえで、地域の実情に即した保険医療サービスと福祉サービスの有機的な連携を図り、日常生活における見守りや自宅など住環境の保障などのマチ作りを進める必要があることを指摘した。

本書は、本研究グループが先行研究の成果として公刊してきた加藤智章・西田和弘編『世界の医療』（法律文化社、2013 年）、加藤智章編『世界の診療報酬』（法律文化社、2016 年）に続く 3 部作の総括研究と位置づけられるものである。本書公刊後、世界は COVID-19 のパンデミックにさらされ、医療保障体制のあり方に大きな影響を与えている。ある意味で、COVID-19 は該当国の様々なシステムの弱点を明らかにする作用を持っており、医療保障体制はその典型ということができ、わが国では民間医療機関が主導的な役割を果たしてきたこと、病院機能の分化が不十分で、感染病棟と高度救急医療を同じ高機能病院が担うことによる機動的な対応が難しいことなどが明らかにされた。このように、COVID-19 が明らかにした各国の医療保障体制の問題は重要な検討対象となっている。先に簡単に触れたように、本研究グループは、本研究も含めてほぼ 10 年にわたる医療保障体制の研究を継続しており、これまでの研究の成果を踏まえて、健康保険法制定 100 周年を記念して 2022 年に開催される予定の日本社会保障法学会総会シンポジウム

を担当することになっている。COVID-19の影響については、その一部に限定されるものの、学会シンポジウムでの報告において触れることができると考えている。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計98件（うち査読付論文 6件 / うち国際共著 1件 / うちオープンアクセス 21件）

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 社会保障法の法源としての判例	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 岩村正彦・菊池馨実【監修】山下慎一・植木淳・笠木映里・高さやか・加藤智章【著】『社会保障法の法源』（信山社）	6. 最初と最後の頁 159 197
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 日本	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 3 23
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勝明	4. 巻 25巻1号
2. 論文標題 社会保険の保険者に対するEU競争法の適用	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会関係研究	6. 最初と最後の頁 1 22
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西田和弘	4. 巻
2. 論文標題 施設・事業所における権利擁護とリスクマネジメント	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本知的障害者福祉協会【編】『知的障害を理解するための基礎講座テキスト2019』	6. 最初と最後の頁 108 125
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西田和弘	4. 巻
2. 論文標題 オーストラリア	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 95 108
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻
2. 論文標題 フランス	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 49 67
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻
2. 論文標題 医療保険（第2部 社会保険の現状と課題 ）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 松村祥子・田中耕太郎・大森正博【編】『新 世界の社会福祉2 フランス/ドイツ/オランダ』（旬報社）	6. 最初と最後の頁 307 324
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 73巻8号
2. 論文標題 2020年度診療報酬改定の課題 日独の政策展開からの示唆	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 健康保険	6. 最初と最後の頁 14 19
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 123号
2. 論文標題 ドイツのDRG包括報酬システム	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 1 11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 52巻2号
2. 論文標題 医療の質の確保と医療保障法 (1)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法政理論	6. 最初と最後の頁 27 75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 66巻14号
2. 論文標題 医療提供体制の動向 (第1編 医療制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 1.保健医療の動向 4)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 保険と年金の動向・厚生指標 2019 / 2020年版	6. 最初と最後の頁 17 21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 66巻14号
2. 論文標題 医療制度の展望 (第1編 医療制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 3.)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 保険と年金の動向・厚生指標 2019 / 2020年版	6. 最初と最後の頁 24 31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻
2. 論文標題 ドイツ	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 28 48
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻
2. 論文標題 医療保険（フランス 第2部 社会保険の現状と課題 ）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 松村祥子・田中耕太郎・大森正博【編】『新 世界の社会福祉2 フランス/ドイツ/オランダ』（旬報社）	6. 最初と最後の頁 140 153
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻
2. 論文標題 高齢者と住まいに関する法的問題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 樋口範雄・関心佐子【編】『高齢者法 長寿社会の法の基礎』（東京大学出版会）	6. 最初と最後の頁 87 97
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 35号
2. 論文標題 高齢者の医療保障と法	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 20 33
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 10号
2. 論文標題 地域包括ケアの法的評価	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会保障法研究	6. 最初と最後の頁 91 118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻
2. 論文標題 フランス	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 155 168
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 3030号
2. 論文標題 日韓加算型老齢年金比較 年金生活者支援給付金施行を前にして	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 52 57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 10号
2. 論文標題 社会手当の発展可能性 住宅手当を中心として	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会保障法研究	6. 最初と最後の頁 51 74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金正徳・片桐由喜・金道勲	4. 巻 70巻2・3号
2. 論文標題 診療報酬決定に関する韓日比較研究	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 商学討究	6. 最初と最後の頁 283 312
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 74巻1号
2. 論文標題 韓国における医療保険制度の動向	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 健康保険	6. 最初と最後の頁 14 19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻
2. 論文標題 韓国	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』(法律文化社)	6. 最初と最後の頁 109 121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水島郁子	4. 巻
2. 論文標題 病院に勤務する医師と労働基準法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』(法律文化社)	6. 最初と最後の頁 24 27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 3022号
2. 論文標題 行政による身寄りがない高齢者の終末期支援 横須賀市「エンディングプラン・サポート事業」を手がかりに	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 48 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 35号
2. 論文標題 高齢者の介護サービス利用支援と法 ケアマネジャー・ケアマネジメントを手がかりに	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 34 47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 10号
2. 論文標題 医療保険および介護保険の給付における所得と資産	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会保障法研究	6. 最初と最後の頁 173 195
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻
2. 論文標題 ドイツ	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の病院・介護施設』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 140 154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 8号
2. 論文標題 社会保障法の法源としての判例	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会保障法研究	6. 最初と最後の頁 151 189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 1026号
2. 論文標題 フランス (第4編 諸外国の医療保険制度と年金制度 第2章 医療保険制度 3)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 厚生 の指標増刊「保険と年金の動向 (2018 / 2019)」	6. 最初と最後の頁 283 288
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 1026号
2. 論文標題 フランス (第4編 諸外国の医療保険制度と年金制度 第3章 年金制度 3)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 厚生 の指標増刊「保険と年金の動向 (2018 / 2019)」	6. 最初と最後の頁 306 310
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 年金	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 加藤智章・菊池馨実・倉田聡・前田雅子『社会保障法〔第7版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 76 123
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 医療	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 加藤智章・菊池馨実・倉田聡・前田雅子『社会保障法〔第7版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 141 206
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 労働保険	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 加藤智章・菊池馨実・倉田聡・前田雅子『社会保障法〔第7版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 207 254
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勝明	4. 巻 121号
2. 論文標題 ドイツの公的医療保険に対する連邦補助	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 1 9
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 松本勝明	4. 巻 13号
2. 論文標題 公的医療保険における公平と競争 ドイツにおける政策選択	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 年報公共政策学	6. 最初と最後の頁 223 238
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 西田和弘	4. 巻 2996号
2. 論文標題 社会福祉法人のガバナンスと地域貢献	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 48 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻 10号
2. 論文標題 フランスにおける公立病院改革 地域病院グループ(GHT)による医療への平等なアクセスの実現	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 福祉社会科学	6. 最初と最後の頁 17 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 1026号
2. 論文標題 医療提供体制の動向(第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 1.保健医療の動向 4)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 厚生指標増刊「保険と年金の動向(2018/2019)」	6. 最初と最後の頁 16 20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 1026号
2. 論文標題 医療制度の展望(第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 3)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 厚生指標増刊「保険と年金の動向(2018/2019)」	6. 最初と最後の頁 23 30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 120号
2. 論文標題 ドイツの外来医療における主治医機能と遠隔診療	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 1 9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻
2. 論文標題 健康づくり・介護予防と社会保障	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 増田幸弘・三輪まどか・根岸忠【編】『変わる福祉社会の論点』(信山社)	6. 最初と最後の頁 211 219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 118号
2. 論文標題 フランスの医療費適正化への取り組みと近年の保健医療政策	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 8 14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 2977号
2. 論文標題 韓国民間医療保険の機能と副作用	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 42 47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 121号
2. 論文標題 韓国における医療費公費負担の沿革と課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 22 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 水島郁子	4. 巻 55巻3号
2. 論文標題 医師の働き方改革	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 月刊社労士	6. 最初と最後の頁 42 43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 33号
2. 論文標題 判例回顧 社会保険系	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 206 210
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 2973号
2. 論文標題 境界層措置の意義と課題 低所得者支援制度としての限界と可能性	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 40 45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 69巻2号
2. 論文標題 通所介護記録に記載のないサービスの提供と介護報酬の返還請求	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 北大法学論集	6. 最初と最後の頁 353 368
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 80号
2. 論文標題 ドイツにおける高齢者の意思決定支援 介護支援拠点および介護相談を手がかりに	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 比較法研究	6. 最初と最後の頁 88 101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻 9号
2. 論文標題 慢性疾患患者に対する医療提供のあり方 ドイツ医療保険における疾病管理プログラム	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 福祉社会科学	6. 最初と最後の頁 21 38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻 No.117
2. 論文標題 フランスとドイツにおける疾病管理・予防の取組み	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 1 13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻
2. 論文標題 ドイツにおける医療保険制度の改正 4.CDU/CSUとSPDの連立政権における医療保険改革 4-2-3 公的医療保険における医療提供の強化に関する法律～4-2-6 安全なデジタルコミュニケーション及び医療制度における使用に関する法律	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 ドイツ医療保障制度に関する研究会【編】『平成28年度 医療経済研究機構自主研究事業 ドイツ医療関連データ集【2016年度版】』（一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構）	6. 最初と最後の頁 169 173
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 1011号
2. 論文標題 医療提供体制の動向（第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 1.保健医療の動向 4）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 厚生指針増刊「保険と年金の動向（2015/2016）」	6. 最初と最後の頁 15 19
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 1011号
2. 論文標題 医療制度の展望（第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 3）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 厚生指針増刊「保険と年金の動向（2015/2016）」	6. 最初と最後の頁 22 30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 50巻3・4号
2. 論文標題 ドイツにおける医療の質の確保に関する制度の構造と法体系モデル 医療提供体制と公的医療保険を中心に	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 新潟大学法政理論	6. 最初と最後の頁 112 239
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻
2. 論文標題 医療制度の財政	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 フランス医療保障制度に関する研究会【編】『フランス医療保障制度に関する調査研究報告書【2016年版】』（一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構）	6. 最初と最後の頁 39 51
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 水島郁子	4. 巻 76巻10号
2. 論文標題 医師の働き方と労働法 長時間労働の是正に向けて	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 病院	6. 最初と最後の頁 772 776
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 186号
2. 論文標題 ドイツ介護保険制度における介護者の支援	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 独立行政法人労働政策研究・研修機構【編】『JILPT 資料シリーズ ヨーロッパの育児・介護休業制度 ヨーロッパの育児・介護休業制度』（独立行政法人労働政策研究・研修機構）	6. 最初と最後の頁 18 29
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 32号
2. 論文標題 判例回顧 社会保険系	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 260 263
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 フランス	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の診療報酬』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 8 33
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西田和弘	4. 巻 2874号
2. 論文標題 ひきこもり支援と社会保障法	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 48 53
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西田和弘	4. 巻
2. 論文標題 序章 趣旨と構成	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の診療報酬』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 1 7
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻 8号
2. 論文標題 フランスにおけるかかりつけ医制度の導入 高齢化する社会における開業医の役割	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 福祉社会科学	6. 最初と最後の頁 49 65
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻
2. 論文標題 医療	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 西村淳【編】『入門テキスト 社会保障の基礎』（東洋経済新報社）	6. 最初と最後の頁 137 178
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 996号
2. 論文標題 医療提供体制の動向（第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 1. 保健医療の動向 4）	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 厚生指針増刊「保険と年金の動向 2016 / 2017年版」	6. 最初と最後の頁 15 19
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 996号
2. 論文標題 医療制度の展望（第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 3）	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 厚生指針増刊「保険と年金の動向 2016 / 2017年版」	6. 最初と最後の頁 22 30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻
2. 論文標題 ドイツ	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 加藤智章【編】『世界の診療報酬』（法律文化社）	6. 最初と最後の頁 34 60
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 31号
2. 論文標題 社会保険と事業主の届出義務	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 110 123
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 111号
2. 論文標題 フランスの診療報酬制度	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 12 19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 89巻3号
2. 論文標題 医療・介護サービス提供主体と特殊な法人形態	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 38 45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 70巻
2. 論文標題 虐待通報のリスクとその克服	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 週刊社会保障	6. 最初と最後の頁 48 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 31号
2. 論文標題 アジア圏社会保障法学のモデル国家として	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 1 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 KATAGIRI, Yuki	4. 巻
2. 論文標題 Social Welfare Laws in Japan in Relation to Economic Development	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Current Legal Issues in Asian Countries	6. 最初と最後の頁 111 119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水島郁子	4. 巻 227号
2. 論文標題 福祉施設退所後の知的障害者に対する使用者の虐待と福祉事務所等の行政主体の責任	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 岩村正彦【編】『別冊ジュリスト・社会保障判例百選〔第5版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 212 213
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 31号
2. 論文標題 判例回顧 (社会保険系)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 195 198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 227号
2. 論文標題 原爆医療給付と放射線起因性	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 岩村正彦【編】『別冊ジュリスト・社会保障法判例百選〔第5版〕』（有斐閣）	6. 最初と最後の頁 232 233
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 30号
2. 論文標題 保険診療における当事者関係と診療報酬	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 日本社会保障法学会誌	6. 最初と最後の頁 96 109
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 192号
2. 論文標題 特集の趣旨（【特集：予防接種の国際比較】）	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 海外社会保障研究	6. 最初と最後の頁 4 5
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻 108号
2. 論文標題 フランスにおける超過報酬請求権に関する規制	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 25 33
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 加藤智章	4. 巻
2. 論文標題 フランス社会保障制度の動向 療養給付方式の一般化を中心に	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 日本医師会・民間病院フランス医療・福祉調査団 報告書 『イギリス型に近づくフランス医療 日本は既存資源の活用が重要』（医療法人 博仁会）	6. 最初と最後の頁 62 83
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勝明	4. 巻 108号
2. 論文標題 ドイツにおける病院改革	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 1 8
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勝明	4. 巻 981号
2. 論文標題 ドイツ（第2部 外国の保険と年金 第2章 医療保険制度 2）	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 厚生 の指標増刊「保険と年金の動向（2015/2016）」	6. 最初と最後の頁 277 281
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 MATSUMOTO, Katsuaki	4. 巻 Heft 1. 30. Jahrgang
2. 論文標題 Mangel an Pflegekraefften in Japan	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Zeitschrift fuer auslaendisches und internationales Arbeits und Sozialrecht	6. 最初と最後の頁 126 135
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本由美	4. 巻 108号
2. 論文標題 フランスにおける医療供給のコントロール 病院を中心に	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 9 16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 30号
2. 論文標題 診療報酬制度の構造と診療報酬決定過程 日本とドイツを例に	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 125 139
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 981号
2. 論文標題 医療提供体制の動向 (第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 1. 保健医療の動向 4)	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 厚生 の指標増刊「保険と年金の動向 (2015/2016)」	6. 最初と最後の頁 16 20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 981号
2. 論文標題 医療制度の展望 (第1部 わが国の保険と年金 第1編 医療保険制度と年金制度の背景と展望 第2章 医療制度 3)	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 厚生 の指標増刊「保険と年金の動向 (2015/2016)」	6. 最初と最後の頁 23 30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中伸至	4. 巻 48巻2・3号
2. 論文標題 診療報酬制度の構造と診療報酬決定過程 日本とドイツを例に (増補)	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 法政理論	6. 最初と最後の頁 27 129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 原田啓一郎	4. 巻 251号
2. 論文標題 医療保険制度改革法の一考察 被用者保険への影響を中心に	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 季刊労働法	6. 最初と最後の頁 102 113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 108号
2. 論文標題 韓国の病院 特徴と今日的課題	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 健保連海外医療保障	6. 最初と最後の頁 17 24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 5号
2. 論文標題 福祉国家への途 韓国社会保障法学の胎動と意義	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 社会保障法研究	6. 最初と最後の頁 73 100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片桐由喜	4. 巻 31号
2. 論文標題 公的医療保険の保障原理 韓国混合診療制度からの示唆	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 165 179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 水島郁子	4. 巻 250号
2. 論文標題 職場における安全衛生実務の方向性 改正労働安全衛生法施行を契機として	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 季刊労働法	6. 最初と最後の頁 2 10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 下井康史	4. 巻 624号
2. 論文標題 フランスの地方公務員の給与制度について	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 地方公務員月報	6. 最初と最後の頁 47 95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 34巻4号
2. 論文標題 年金保険料の追納と督促 学生納付特例制度を題材に	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 企業年金	6. 最初と最後の頁 20 21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 30号
2. 論文標題 ドイツ介護保険制度における保険料率の法定の意義 成立・改正における議論を参照して	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 社会保障法	6. 最初と最後の頁 159 173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 川久保寛	4. 巻 66巻6号
2. 論文標題 生活保護法施行規則19条にいう書面による指導・指示と理由の提示	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 北大法学論集	6. 最初と最後の頁 155 169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計8件(うち招待講演 2件/うち国際学会 1件)

1. 発表者名 水島郁子
2. 発表標題 医師の労働時間規制
3. 学会等名 日本医療コンフリクト・マネジメント学会 第8回学術大会 シンポジウム1「医療者の労働環境」(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川久保寛
2. 発表標題 ドイツにおける高齢者の意思決定支援 介護支援拠点および介護相談を手がかりに
3. 学会等名 比較法学会 第81回総会 シンポジウム「高齢者医療・介護と法」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松本由美
2. 発表標題 予防の強化を目的とした仏独の医療保険の改革方策 慢性疾患への対応を中心に
3. 学会等名 社会政策学会第135回(2017年度秋季)大会 「正社員の労働時間、非正社員の労働時間」 自由論題【E】医療保障
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 加藤智章
2. 発表標題 医療介護総合確保基金の見える化 医療介護総合計画の評価基準確立をめざして
3. 学会等名 全国難病センター研究会第27回研究大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松本由美
2. 発表標題 変わりゆくフランスの自由医療 開業医による医療提供を中心に
3. 学会等名 社会政策学会第133回(2016年秋季)大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 KATAGIRI, Yuki
2. 発表標題 Social Welfare Laws in Japan in Relation to Economic Development
3. 学会等名 The 12th ALIN (Asia Legal Information Network) Expert Forum (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 原田啓一郎
2. 発表標題 社会保険と事業主の届出義務
3. 学会等名 日本社会保障法学会第68回秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 片桐由喜
2. 発表標題 公的医療保険の保障原理 韓国混合診療制度からの示唆
3. 学会等名 日本社会保障法学会第68回秋季大会
4. 発表年 2015年

〔図書〕 計6件

1. 著者名 加藤智章【編】	4. 発行年 2020年
2. 出版社 法律文化社	5. 総ページ数 194 (1 194)
3. 書名 世界の病院・介護施設	

1. 著者名 松本勝明	4. 発行年 2018年
2. 出版社 旬報社	5. 総ページ数 239 (1 239)
3. 書名 労働者の国際移動と社会保障 EUの経験と日本への示唆	

1. 著者名 片桐由喜	4. 発行年 2017年
2. 出版社 健康保険組合連合会	5. 総ページ数 104 (1 104)
3. 書名 医療保障総合政策調査・研究基金事業 韓国医療保険制度の現状に関する調査研究報告書	

1. 著者名 加藤智章【編】	4. 発行年 2016年
2. 出版社 法律文化社	5. 総ページ数 145 (1 145)
3. 書名 世界の診療報酬	

1. 著者名 松本勝明	4. 発行年 2017年
2. 出版社 旬報社	5. 総ページ数 239 (1 239)
3. 書名 社会保険改革 ドイツの経験と新たな視点	

1. 著者名 加藤智章	4. 発行年 2016年
2. 出版社 旬報社	5. 総ページ数 237 (1 237)
3. 書名 社会保険核論	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	松田 晋哉 (MATSUDA Shinya) (50181730)	産業医科大学・医学部・教授 (37116)	
研究分担者	松本 勝明 (MATSUMOTO Katsuaki) (80272300)	熊本学園大学・社会福祉学部・教授 (37402)	
研究分担者	西田 和弘 (NISHIDA Kazuhiro) (70284859)	岡山大学・大学院法務研究科・教授 (15301)	
研究分担者	松本 由美 (MATSUMOTO Yumi) (90627689)	大分大学・福祉健康科学部・准教授 (17501)	
研究分担者	田中 伸至 (TANAKA Shinji) (80419332)	新潟大学・人文社会科学系・教授 (13101)	
研究分担者	原田 啓一郎 (HARADA Keiichiro) (40348892)	駒澤大学・法学部・教授 (32617)	
研究分担者	片桐 由喜 (KATAGIRI Yuki) (80271732)	小樽商科大学・商学部・教授 (10104)	
研究分担者	水島 郁子 (MIZUSHIMA Ikuko) (90299123)	大阪大学・大学院高等司法研究科・教授 (14401)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	川久保 寛 (KAWAKUBO Hiroshi) (90706764)	神奈川県立保健福祉大学・保健福祉学部・准教授 (22702)	
研究分担者	関谷 勝 (SEKIYA Masaru) (10115040)	新潟大学・医歯学系・教授 (13101)	
研究分担者	下井 康史 (SHIMOI Yasushi) (80261262)	千葉大学・大学院専門法務研究科・教授 (12501)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	菅原 京子 (SUGAWARA Kyoko) (40272851)	山形県立保健医療大学・保健医療学部・教授 (21501)	
研究協力者	稲森 公嘉 (INAMORI Kimiyoshi) (20346042)	京都大学・大学院法学政治学研究科・教授 (14301)	
研究協力者	石田 道彦 (ISHIDA Michihiko) (10295016)	金沢大学・法学系・教授 (13301)	
研究協力者	石畝 剛士 (ISHIGURO Tsuyoshi) (60400470)	新潟大学・人文社会・教育科学系・准教授 (13101)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	国京 則幸 (KUNIKYO Noriyuki) (10303520)	静岡大学・人文社会科学部・教授 (13801)	
研究協力者	新田 秀樹 (NITTA Hideki) (70303576)	中央大学・法学部・教授 (32641)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関